

業務体系図(ロジックツリー図)

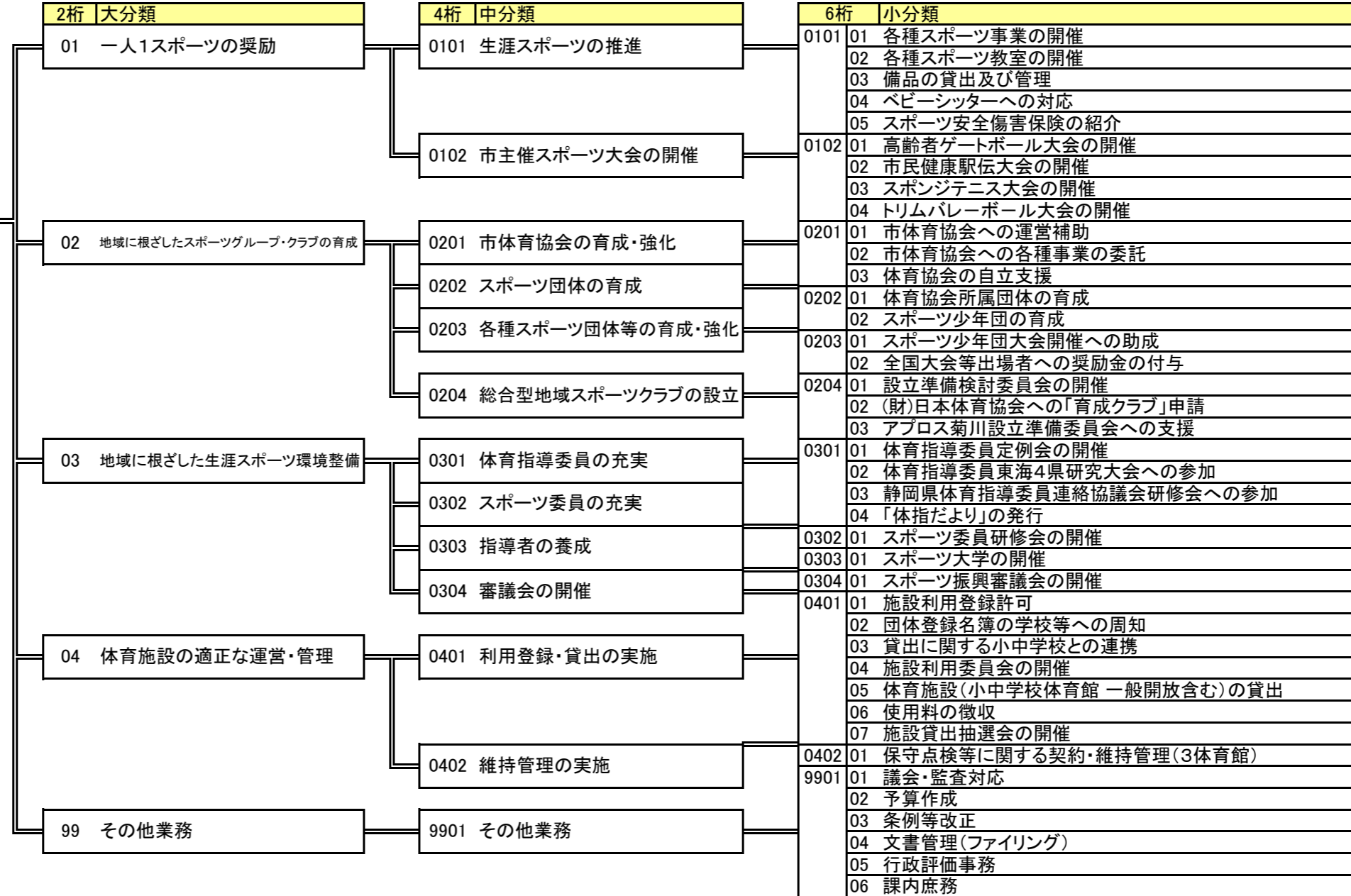
作成担当

教育文化部 社会教育課 スポーツ振興係(1/1)

目的(総合計画)
健康で豊かな心を育み、市民一人ひとりが生きがいを持って生活できる社会の実現

任務目的(係の目的)
一人1スポーツが普及され、市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送ることができるようにする

業務概要
健康、体力づくりや生きがいづくりにつながる一人1スポーツを奨励するとともに、地域に根ざしたスポーツ振興を図る。



業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
	0203		各種スポーツ団体等の育成・強化	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	200	
		020301	スポーツ少年団大会開催への助成	大会開催数	3回	3回	22年度	☆	80	
		020302	全国大会等出場者への奨励金の付与	出場者数	35人	30人	22年度	☆	120	
	0204		総合型地域スポーツクラブの設立	箇所数	0箇所	1箇所	22年度	☆☆	1,403	
		020401	設立準備検討委員会の開催	開催回数	3回	3回	22年度	☆	140	
		020402	(財)日本体育協会への「育成クラブ」申請	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	200	
		020403	アプロス菊川設立準備委員会への支援	開催回数	3回	12回	22年度	☆	1,063	
03			地域に根ざした生涯スポーツ環境整備	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,394	
	0301		体育指導委員の充実	指導委員数	30人	30人	22年度	☆	581	
		030101	体育指導委員定例会の開催	開催回数	12回	12回	22年度	☆	481	
		030102	体育指導委員東海4県研究大会への参加	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		030103	静岡県体育指導委員連絡協議会研修会への参加	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		030104	「体指だより」の発行(世帯回覧)	発行回数	3回	4回	22年度	☆	20	
	0302		スポーツ委員の充実	委員数	153人	153人	22年度	☆	200	
		030201	スポーツ委員研修会の開催	開催回数	2回	2回	22年度	☆	200	
	0303		指導者の養成	受講者数	20人	40人	22年度	☆	333	
		030301	スポーツ大学の開催	開催回数	15回	15回	22年度	☆	333	
	0304		審議会の開催	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	280	
		030401	スポーツ振興審議会の開催	開催回数	2回	2回	22年度	☆	280	
04			体育施設の適正な運営・管理	稼働率	※算出中	40%	22年度	☆	2,587	
	0401		利用登録・貸出の実施	利用者数	※算出中	250,000人	22年度	☆	591	
		040101	施設利用登録許可	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	60	
		040102	団体登録名簿の学校等への周知	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	39	
		040103	貸出に関する小中学校との連携	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	39	
		040104	施設利用委員会の開催	開催回数	1回	1回	22年度	☆	80	
		040105	体育施設(学校以外の体育館)の貸出	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	98	
		040106	使用料の徴収	徴収率	100%	100%	22年度	☆	119	
		040107	施設貸出抽選会の開催	開催回数	12回	12回	22年度	☆	156	
	0402		維持管理の実施	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	1,996	
		040201	保守点検等に関する契約・維持管理(3体育館)	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	1,996	
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	760	
	9901		その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	760	
		990101	議会・監査対応	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	20	
		990102	予算作成	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	220	
		990103	条例等改正	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	20	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
		990104	文書管理(ファイリング)	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80	
		990105	行政評価事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	140	
		990106	課内庶務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	280	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	教育文化部 社会教育課 スポーツ振興係	係 表番号	1/1	内 線	73-1114			
総合計画の位置付け								
基本方針:豊かなこころを育むまち【学校教育課・社会教育課】 施策の柱:スポーツ活動の振興(総合計画 P56~P57)								
目 的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目 標	期 限
健康で豊かな心を育み、市民一人ひとりが生きがいを持って生活できる社会の実現	気軽にスポーツなどの活動ができる環境が整っていると 思う人の割合	56.6%	60.1%				52.7% (初年度実績)	23年度
任 務 目 的	一人1スポーツが普及され、市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送ることができるようにする。	スポーツ大会、教室の参加人数	2,594人	2,747人			2,700人	23年度
		体育協会、スポーツ少年団加入者	2,759人	2,737人			3,100人	23年度
業 務 概 要	健康、体力づくりや生きがいづくりにつながる一人1スポーツを奨励するとともに、地域に根ざしたスポーツ振興を図る。	総合型地域スポーツクラブ	0箇所	0箇所			1箇所	22年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】								
<p>総合計画の管理指標であるアンケート結果については、増加傾向にある。市、教育委員会が主催する各種スポーツ教室、スポーツ大会については、年々参加者が増加している状況にある。これは、健康志向の高まりに加え、体育指導委員、スポーツ委員等が中心となり、各地区において軽スポーツの普及、啓発に取り組んでいる結果と考える。反面、スポーツをする人、しない人の二極化の改善、40歳代から50歳代の働き盛りにある成人のスポーツ実施率の向上などが課題としてあげられる。今後においては、一人ひとりの目的、レベルに応じたスポーツ活動が、いつでも、どこでも、気軽に行うことができるような体制づくり、スポーツ環境の構築が必要と考える。</p>								
【前年度からの改善措置】								
<p>誰もが、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに親しむことのできる生涯スポーツを推進するための中心的役割が今後期待される総合型地域スポーツクラブを設立するため、菊川市では「競技スポーツ」と「健康スポーツ」の2本を柱に平成21年度発足した準備団体「アプロス菊川(仮称)」の運営を全面的に支援しており、スポーツ教室、スポーツ大会などの各種事業は計画に沿って順調に行われている。今後は、平成22年度中のクラブ設立に向けて、また、設立後の自主運営を念頭におき、引き続きクラブ関係者と打合せを行っていく予定である。</p>								
【次年度改善措置】								
<p>競技スポーツ、健康スポーツ、生涯スポーツの推進をとおして、一人1スポーツを定着させ、市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送ることができるよう、この推進母体としての役割を担う市体育協会、市体育指導委員、総合型地域スポーツクラブなどのスポーツ団体の充実を図るとともに、更なる市のスポーツ振興を図るための組織体制を確立する。</p>								